

**エントリーユーザー向けミラーレスカメラ“EOS Kiss M2”を発売
高速・高精度 AF や優れた操作性により快適な静止画・動画撮影を実現**

キヤノンは、高速・高精度な AF 性能を備え、高画質な静止画・動画撮影を楽しめるエントリークラスのミラーレスカメラ“EOS Kiss M2”を2020年11月下旬に発売します。



EOS Kiss M2 (ホワイト)

*EF-M15-45mm F3.5-6.3 IS STM (シルバー) 装着時



EOS Kiss M2 (ブラック)

*EF-M15-45mm F3.5-6.3 IS STM (グラフィット) 装着時

“EOS Kiss M2”は、小型・軽量のミラーレスカメラとして好評を得ている「EOS Kiss M」(2018年3月発売)の後継機種です。充実した基本性能の継承と、AF性能や動画撮影機能および操作性の向上により、カメラ初心者でも本格的な撮影を手軽に楽しむことができます。

■ 高速・高精度な AF 性能による快適な人物撮影

各画素が撮像と位相差 AF の両方の機能を兼ねる「デュアルピクセル CMOS AF」の搭載により高速・高精度な AF を実現しています。また、AF 追従で最高約 7.4 コマ/秒、AF 固定で最高約 10 コマ/秒の高速連写性能と、動く被写体の瞳を検出してピントを合わせる、サーボ AF/動画サーボ AF 対応の「瞳検出^{※1}」により、動いている人物も快適に撮影できます。

■ エントリーモデルでありながら高画質な静止画・動画撮影が可能

有効画素数約 2410 万画素^{※2}の APS-C サイズ CMOS センサーと映像エンジン DIGIC 8 の組み合わせにより、高画質な静止画や動画の撮影を手軽に楽しむことができます。4K の高精細な動画撮影^{※3}ができ、4K 動画から任意の 1 フレームを静止画として切り出して保存することも可能です。

■ カメラ初心者にも親しみやすい快適な操作性

タッチ操作対応のバリエーション液晶モニターや、約 236 万ドット有機 EL の電子ビューファインダー (EVF) を備えています。キヤノンで初の搭載となる「タップで被写体選択」機能により、EVF 内に表示されている顔/瞳を対象とした AF フレームの位置を、液晶モニターをタップすることで簡単に切り替えることができます。

製品名	希望小売価格	発売日
EOS Kiss M2 (ホワイト/ブラック)	オープン価格	2020年11月下旬

※1 「顔+追尾優先 AF」、「瞳検出:する」時に機能。ワンショット AF、サーボ AF、動画サーボ AF で使用可能。初期設定では、カメラに近い方の瞳を自動選択。同程度の距離の場合には、画像中央に近い方の瞳を自動選択。手動で任意の瞳を選択することも可能。

※2 総画素数約 2580 万画素。

※3 センサー中央部の画素をクロップした 4K (23.98 fps/25.00 fps) で撮影可能。4K 動画撮影時のフォーカス方式はコントラスト AF。

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンお客様相談センター

050-555-90002

● E O S ホ ー ム ペ ー ジ : canon.jp/eos

<主な特長>

1. 高速・高精度な AF 性能による快適な人物撮影

- ・各画素が撮像と位相差 AF の両方の機能を兼ねる「デュアルピクセル CMOS AF」の搭載により、AF 追従で最高約 7.4 コマ/秒、AF 固定で最高約 10 コマ/秒の高速連写が可能。
- ・映像エンジン DIGIC 8 の高速画像処理により、位相差 AF による素早いピント合わせや、動く被写体に対する滑らかなピント追従が可能。対応する交換レンズ^{※1} 装着時は、画面の約 88% (横) ×約 100% (縦) の測距エリアを実現。AF エリア自動選択時、最大 143 分割の測距エリアで高速・高精度なピント合わせを実現。
- ・被写体の瞳を検出してフォーカスを合わせる「瞳検出」がサーボ AF/動画サーボ AF 時にも使用できるようになり、動く人物の表情も快適に撮影することが可能。
- ・従来機種「EOS Kiss M」と比べて「瞳検出」の性能が向上し、バーストショットの構図だけでなく、被写体の全身が写っている構図でも瞳を検出することが可能^{※2}。



- ・AF フレームの表示スピード改善により、被写体の動きに合わせて AF フレームもスムーズに追従。また、瞳のみを AF フレームで囲って表示することで、見やすさも向上。
- ・「1 点 AF」よりもさらに小さい AF フレームでフォーカスを合わせる「スポット 1 点 AF」を搭載。サーボ AF 時にも使用できるようになり、動いている小さな被写体にもピント合わせが可能。

※1 詳細はキヤノン公式ホームページをご参照ください。

※2 「顔+追尾優先 AF」、「瞳検出:する」時に機能。サーボ AF かつシャッター半押し/全押し時に機能。

2. エントリーモデルでありながら高画質な静止画・動画撮影が可能

- ・映像エンジン DIGIC 8 と APS-C サイズ・約 2410 万画素の CMOS センサーを搭載し、高画質な静止画や動画の撮影を手軽に楽しむことが可能。
- ・高精細な 4K 動画の撮影を実現。任意の 1 フレームを約 830 万画素 (3840×2160) の JPEG 画像^{※1} として保存する「4K フレーム切り出し」機能を搭載。
- ・レンズの収差などを補正する「デジタルレンズオプティマイザ」を搭載^{※2} し、撮影時に適用可能。PC 用ソフトウェア「Digital Photo Professional」を介さずに撮影レンズなどによって生じた光学的な収差を補正し、高画質な撮影が可能。

※1 フル HD/HD 動画からのフレーム切り出しはできません。また、動画の 1 コマを静止画として保存するため、通常の静止画と同等の画質にはなりません。

※2 カメラ内に一度に登録できるレンズは最大 3 本。

3. カメラ初心者にも親しみやすい快適な操作性

- ・さまざまなアングルで撮影可能なバリエーション液晶モニターを搭載。タッチ操作にも対応しており、モニターを使用した静止画・動画撮影における操作性や撮影アングルの自由度など高い実用性を確保。
- ・約 236 万ドットの有機 EL パネルを採用した視野率約 100% の高精細 EVF を内蔵。周辺部まで高い解像感を確保。
- ・キヤノンのレンズ交換式カメラで初となる「タップで被写体選択」の機能を搭載。EVF 内に表示されている顔／瞳を対象とした AF フレームの位置を、液晶モニターをタップすることで簡単に切り替え可能*。



※ 「タッチ&ドラッグ AF：しない」、「顔+追尾優先 AF 時にタップで被写体選択：する」時に機能。

4. 快適な撮影をサポートする通信性能

- ・スマホなどの携帯端末への Wi-Fi/Bluetooth®による接続に対応*¹。初めにペアリング設定を行うことで、カメラとスマホ使用時に Bluetooth で自動的に接続が可能。
- ・カメラから「image.canon」への画像転送機能を搭載。容量を気にせずに静止画や動画をクラウドプラットフォーム「image.canon」へ Wi-Fi 経由で転送することが可能。転送した静止画は「image.canon」を経由して、「Google Photos*²」や「Adobe Creative Cloud」（メンバーシッププラン）へ転送可能。
- ・PC への自動画像送信アプリケーション「Image Transfer Utility 2」に対応*³。ペアリングした起動中の PC へ静止画や動画の自動送信が可能。さらに「image.canon」に登録することで PC へ送信した画像を自動でクラウドへ転送可能。

※¹ Bluetooth Low Energy 技術に対応。以降の表記においては Bluetooth と記載。Bluetooth 機能の動作条件は、接続機器が iOS/Android™:Bluetooth 4.0 以上を搭載するデバイスです。ただし、上記の動作条件を満たす機器であっても、機種によっては、Bluetooth 接続ができないものがあります。Bluetooth 接続ができない場合でも、機器と Wi-Fi 接続による画像の転送、リモート操作は可能です。なお、Bluetooth 接続には、事前にカメラと携帯端末をペアリングさせておく必要があります。カメラと携帯端末の Wi-Fi や Bluetooth での接続には、キヤノン専用アプリケーション「Camera Connect」のインストールが必要。

※² クラウドストレージサービス「Google One」（メンバーシッププラン）を介した「Google Photos」との連携。

※³ キヤノンのホームページより「Image Transfer Utility2」のダウンロード（無料）と、インストールが必要。

5. 楽しみを広げる動画性能

- ・「縦位置情報の付加」機能により、カメラを縦位置で撮影した動画でも、スマホや PC で自動的に縦位置で再生することが可能*¹。Instagram や YouTube 等の SNS へ、スムーズな動画投稿が可能。
- ・スマホや PC などから公開範囲やイベントを事前に設定していれば、Wi-Fi に接続するだけで、配信ユニットを用意することなくカメラ本体のみで YouTube でのライブ配信が可能*²。
- ・HD/120p でのハイフレームレート動画撮影に対応。一瞬の出来事をスローで滑らかに再生可能*³。

※¹ デバイス側のアプリケーションの仕様によって制限が起きる場合があります。カメラで再生する際は、横位置で再生されます。

※² 初回接続時には image.canon 経由で認証登録が必要。公開先やイベントを PC やスマートデバイスから事前設定しておく必要があります。YouTube ライブ配信には YouTube が定める「ライブ配信に関する制限」が設けられており、モバイルデバイスで YouTube ライブを使用する場合には、1,000 人以上のチャンネル登録者数が資格要件となっています。YouTube ライブ配信の最新の要件については YouTube の「ライブ配信に関する制限」のサイトをご参照ください。

※³ AF 固定。再生時は 1/4 スロー再生。撮影可能時間は最長約 7 分 29 秒。

<商品構成（キット内容）>

名称	内容
EOS Kiss M2・ボディー	EOS Kiss M2（ホワイト／ブラック）
EOS Kiss M2・EF-M15-45 IS STM レンズキット※	EOS Kiss M2（ホワイト／ブラック） EF-M15-45mm F3.5-6.3 IS STM
EOS Kiss M2・ダブルズームキット※	EOS Kiss M2（ホワイト／ブラック） EF-M15-45mm F3.5-6.3 IS STM EF-M55-200mm F4.5-6.3 IS STM
EOS Kiss M2・ダブルレンズキット※	EOS Kiss M2（ホワイト／ブラック） EF-M15-45mm F3.5-6.3 IS STM EF-M22mm F2 STM

※ レンズキットのボディーとレンズの色の組み合わせは、ボディーがホワイトの場合、レンズはシルバーとなります。ボディーがブラックの場合、レンズはグラファイトとなります。

<レンズ交換式カメラの市場動向>

2019年の世界のカメラ市場におけるレンズ交換式カメラの販売台数は、約880万台となりました。2020年は、約540万台を見込んでいます。（キヤノン調べ）

<主な製品仕様>

製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。

- * Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、WPA™、WPA2™および Wi-Fi Protected Setup™は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- * Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、キヤノン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- * IOS は、米国およびその他の国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- * Android、Google Photos、Google One は Google LLC の商標です。
- * Adobe、Creative Cloud はそれぞれ、アメリカ合衆国およびその他の国々における Adobe（アドビ社）の商標または登録商標です。
- * その他、記載されている会社名、製品・サービス名は一般に各社の商標または、登録商標です。